

# 統一教会「特別な関係ない」

## セクハラ「單なるうわさ」

# 細田義長が辞任表明



記者会見する細田衆院議長＝  
13日午後、衆院議長公邸で

細田博之衆院議長(79)は13日、議長公邸で記者会見し、世界平和統一家庭連合(旧統一教会)との関係について「余命に呼ばれば出る程度で、特別な関係はない」と述べた。自民党の清和政策研究会(現安倍派)会長を務めた経緯から、教団との関連が取り沙汰されてきた。女性記者へのセクハラ疑惑は、被害申告がないとして「單なるつわむ話だ」と認めなかつた。体調不良のため議長を辞任するとも表明。次期衆院選には意欲を示した。=論説⑩面

昨年7月の安倍晋三元首相銃撃事件を受け、自民党議員と教団との接点を認めたらしく、細田氏は一枚を公表しただけで、会見に応じて以降、初めて会見に応じた。=論説⑩面

じた。ただ、記者団の質問が続く中「あくまで辞任せられた」として、50分余りで打ち切つた。

会見では辞任理由について、20日召集の臨時国会の運営に支障が生じかねないと説明。一方で議員活動は続けるとして、次期衆院選も「頑張ってみたい」とした。

細田氏は島根1区選出。安倍氏銃撃事件に関し、「旧統一教会問題とは関係ない。なぜ殺されたのか理解に苦しむ」としたほか、安倍氏の父晋太郎元外相らの名前を挙げ、「長い関係、流れがあるのは知っている」と言及した。2019年に名古屋市で開かれた教団関連団体の会議で「安倍

氏に報告したい」と述べた。氏に報告したい」と述べた。発言については「サービスで書いただけだ。安倍氏に報告していない」とした。

教団の解散命令請求には異論を唱えなかつた。

セクハラ疑惑に対しても「心当たりがない」と繰り返したほか、議長辞任と教団との接点やセクハラ疑惑とは無関係だと語つた。

体調に関しては、7月に脳梗塞となり、手術は成功したが、その後も別の病気の治療を続けていると明らかにした。

安倍氏銃撃事件とは関係ない。なぜ殺されたのか理解に苦しむ」としたほか、安倍氏の父晋太郎元外相らの名前を挙げ、「長い関係、流れがあるのは知っている」と言及した。2019年に名古屋市で開かれた教団関連団体の会議で「安倍

氏に報告したい」と述べた。氏に報告したい」と述べた。発言については「サービスで書いただけだ。安倍氏に報告していない」とした。

教団の解散命令請求には異論を唱えなかつた。

セクハラ疑惑に対しても「心当たりがない」と繰り

返したほか、議長辞任と教団との接点やセクハラ疑惑とは無関係だと語つた。

体調に関しては、7月に脳梗塞となり、手術は成功したが、その後も別の病気の治療を続けていると明らかにした。

# 会見50分、説明尽くせり

細田博之衆院議長は、自

▼持論

身を巡る問題に十分な説明を尽さないまま退く道を選んだ。世界平和統一家庭連合（旧統一教会）との関係や女性記者へのセクハラ疑惑といった報道に関しては、記者会見で追及されたが「無関係」「うわさ話」とかわすことに終始。50分余りで強引に会見を幕引きした姿勢は、三権の長と国会の権威をおとしめた。

体調不良を理由に議長を辞任意向。議員活動は続け、次期衆院選の立候補に意欲

|                |                                                |
|----------------|------------------------------------------------|
| 自民党<br>内閣<br>会 | 清和政策研究会（現安倍派）の会長在任時、国政選挙で教団票の差配に関わった疑い         |
| 記者会見           | 女性記者に「今から家に来ないか」と深夜に電話したなどと週刊文春が報道。細田氏は事実無根と抗議 |
| 立候補            | 記者会見の時間は30分、参加者は国会を取材する記者クラブ加盟各社1人に限定と提示       |
| 説明責任           |                                                |

## のれんに腕押し 追及かわす

「誰ひとり具体的なものはない」と一蹴。被害女性が名乗り出る難しさを指摘されても「男性に対し『セクハラだ』と述べ立てるのは、男性へのセクハラではないか」と持論を口にしてみせた。

細田氏は自民党の最大派

閥・清和政策研究会（現安倍派）の会長在任時、国政選挙で教団票を差配したのではないかと取り沙汰された。安倍晋三元首相亡き

今、野党は自民と教団との接点を露微する存在として狙いを定める。会見後、立憲民主党の安住淳国対委員長は「疑惑は晴れない。国会で大きな焦点にしたい」と記者団に予告した。

のれんに腕押し 追及かわす

▼矛盾

議長辞任後も議員活動は

## 衆院選に意欲 与党も疑問視

補に意欲を示す細田氏には、与党内ですら「矛盾している」と疑問視する声があり、会見前には、周囲相次ぐ。会見前には、周囲が「次の選舉に出るなんて言わない方がいい」と助言したものの、細田氏は聞く耳を持たなかつた。

脳梗塞の悪化ではなく、ぽつり炎に起因する持病を抱えただけで支障はない」というのが細田氏の言い分。とはいっても、少くとも1時間以上(?)リーシャーナリストの参加撮影は會頭発言時のみの3点を提示。クラブ側は①

②質疑応答部分の映像と毎

30分③参加者は国会を取材する記者クラブ加盟社か

ら各社一人④映像と写真の撮影は會頭発言時のみの3点を提示。クラブ側は①

結果的に会見全體の撮影は認められたものの、参加

できたのは記者クラブの幹事社を含め9社だけだった。

細田氏は会見で、地方鉄道維持や原発政策に関与してきたと訴え「私以外の人ができる仕事ではない」と自負をのぞかせた。だが内情を知る関係者は打ち明けた。

立憲の泉健太代表は、特定の記者らを指名しないようにする「NGリスト」があつたジャニーズ事務所の会見に言及。「ジャニーズよりも制約が多い」と切り

立憲の在り方を巡っても、議長側と記者クラブの間で応酬があった。

▼応酬

だ